



ミカンコミバエの侵入防止にご協力をお願い

地域の皆様へのお願い

ミカンコミバエの早期発見と蔓延防止のためには、生産者はもちろん、地域住民の皆さんの協力が不可欠です。

つきましては以下の取り組みについて、引き続きご理解とご協力をお願いします。

- 出荷や自家消費しない果実は自主的な廃棄（除去）をお願いします。
- 幼虫（ウジ）が寄生している果実を見つけた場合は、ビニール袋に入れて密封し処分してください（生産者、地域住民の方用チラシを参照）

※**ミカンコミバエが好む果実：バンシロウ、アセロラ、熟期のマンゴー、パパイヤ、ミカン類**

■ミカンコミバエとは

カンキツ類、マンゴー、パパイヤ、バナナ、スモモ、グアバ、ピーマン等多くの果物・野菜に寄生する体調約7.5mm程のハエの仲間です。（※**オクラへは寄生しません。**）

果実に卵が産み付けられ、幼虫が中で成長すると、果実の中を食い荒らし腐敗・落下し、ひどい場合には収穫できなくなります。※ミカンコミバエが寄生した果実を食べても健康上問題ありません。



【被害果実】



地域ぐるみでの取り組み推進

- 集落内（特に、空き家・沿道に自生する野良樹等）の不要な寄主植物の果実除去や伐採、落下果実の回収など繁殖できない環境づくりをお願いします。
- 取り残した果実や落下した果実、傷ついた果実など不要となった果実は発生源となる可能性があるため、放置せずビニール袋等に密封して処分などの対応をお願いします。また、果実に幼虫がいるなど、寄生が疑われるような事案がありましたら、最寄りの自治体までご連絡ください。

■誘引板(テックス板)とは

木材繊維を固めたものにミバエ類を誘引する薬剤と殺虫剤(ダイアジノン)を含ませたものです。

大きさは4.5×4.5cm程で、使用する際は小さなお子様の手が届かない1.5m程の高さの木の枝等につるします。



誘引板に直接接触すると、かぶれ等が生じる場合があります。万が一、触れてしまった場合は、速やかに石けんでよく洗い流してください。



異常な果実を見つけたら！



果実残渣等をビニール袋に入れて処分



ビニール袋の口をしっかりと閉める